



龍門滝



広報

かじき

人口・世帯の動き

(平成4年10月1日現在)

総人口23,570人(－9)	出生 26人
男 11,016人(－15)	死亡 10人
女 12,554人(－24)	転入 77人
世帯数 8,468 (－9)	転出 102人

●()内は前月との比較●

題字 宇都宮町長

人と秋

小高い日本山の山波が緑の衣を脱ぎすて、紅葉のきざしを見せはじめた。

花鳥風月という。一年を通

じ、四季折々の様相に衣替えする自然界の妙味——。紅葉は秋景色の最たるものだが、しばらくするとハラハラと葉を散らし、冬支度に入る。

人の世もこの紅葉に例えられる。青二才から熟年の赤、老年のシルバー色にと。

しかし、人生は木々と違い一年では計りしれない。それは一生という長い年月を必要とするからだ。それにしても人生の秋はわびしい。

できるなら、人は紅葉するより、いつまでも青年の気あふれる緑葉でありたい……。



色づきはじめる精矛神社の境内

今月のページ

☆龍門滝温泉落成式・議会報告……2㊦ ☆名誉町民・町民栄誉賞……3㊦ ☆滝まつり……4㊦ ☆健康づくり大会・文化財ウォッチング……5㊦ ☆平成3年度決算……6～8㊦ ☆かじっガラス……9㊦ ☆スポーツ・町の話……10～12㊦ ☆椋鳩十の本……13㊦ ☆おしらせ……14㊦

平成4年

11

月号

龍門滝温泉落成式

健康増進と

人と人の交流の場に

新装なった龍門滝温泉で十一月一日、工事関係者やおおぜいの来賓の方々が参加して落成式が盛大に開催されました。

式では、宇都宮町長が「この龍門滝温泉は、町民の皆さまの健康増進と福祉の向上はもとより、人と人がふれあう交流の場として活用していただきたいと存じます。また、温泉に入りながら壮観な滝の水しぶきも眺望されます。どう

ぞ、ご利用ください」とあいさつしました。

その後、「龍門滝温泉」の命名者の表彰や、玄関前では鏡割りが披露され、この日同時に開催された「かじき龍門滝まつり」に参加した人たちにもその祝い酒がふるまわれました。

なお、龍門滝はオープン前に一週間無料解放されましたが、およそ八千人の方が利用されました。



テープカットで落成式を祝う



温泉からのながめ



祝のしずくがとび散る

平成三年度決算を認定

第三回町議会定例会

第三回町議会定例会は、九月十四日から十月十二日まで二十九日間の会期で開催され、平成三年度決算の認定や「加治木町営龍門滝温泉の設置及び管理に関する条例制定の件」、「加治木町名譽町民の称号を贈ることについて議会の同意を求める件」など二十一の議案と、意見四件、請願一件、陳情一件などを審議し可決しました。

龍門滝温泉スタート!

滝しぶき眺め湯遊気分に

定例会で、「加治木町町営龍門滝温泉の設置及び管理に関する条例制定の件」が審議され、十一月一日にオープンした龍門滝温泉の入浴料金などが可決されました。

△入浴料金▽

- 一般浴室
 - 大人(高校生以上) 二四〇円
 - 小人 一二〇円
 - 九〇歳以上・乳幼児 無料
- 特別浴室
 - 家族用 七〇〇円
 - 身障用 五〇〇円
- 休憩室和室
 - ▼一人終日(六時～二二時)
 - 大人 一、二〇〇円
 - 小人 六〇〇円
 - ▼一人一日(六時～二二時までの連続八時間以内)
 - 大人 六〇〇円
 - 小人 三〇〇円
 - ▼一人半日(六時～二二時までの連続四時間以内)

- 大人 四〇〇円
- 小人 二〇〇円
- ◎お得な回数券もあります。
- 研修室
 - 販売等 一時間当り、一、〇〇〇円
 - 会合等 一時間当り 五〇〇円

- 申込みは、役場総務課管財係へ ☎六二二二二二
- 営業時間
 - 午前六時～午後十時まで
 - 休館日 毎週月曜日
- 駐車場
 - 五十台収容可能

※お問い合わせは、龍門滝温泉へ ☎六二二二四八八

来年開催される
「滝サミット」を
成功させましょう
(予定五月)

初代名誉町民の称号を

佐藤八郎医学博士



日本医学界で著名な加治木町反土出身の医学博士・佐藤八郎氏に名誉町民の称号が贈られました。

これは、町制施行八十周年記念に合わせて今議会でご同意されたもので、町内では初めて。

佐藤博士は、鹿児島大学医学部名誉教授として同大学で三百人以上の医師を直接指導され、県医学界の重鎮として活躍されたとともに、日本および世界の医学界の進展に貢献。その功績を述べると枚挙にいとまがなく、その輝かしい実績は加治木町民の誇りとするところ です。

□プロフィール

明治43年3月21日、加治木町反土生まれ。昭和2年3月県立加治木中学校卒業、昭和5年第七高等学校造士館卒業後、九州帝国大学医学部に入学、台北帝

国大学助教兼同大学附属医学専門学校教授を経て、昭和14年医学博士号を授与。その後、数々の予防医学の全国大会を主宰し、琉球大学医学部や鹿児島大学歯学部創立にも協力。現在、鹿児島日英協会会長として、地域医療の進展に尽力されている。

□主な功績

昭和28年

南日本文化賞受賞

(フィラリア症駆除研究)

昭和38年

日本寄生虫学会桂田賞受賞

(フィラリア症の臨床と治療に関する研究)

昭和43年

西日本文化賞受賞

(ガンの基礎的並びに臨床的研究)

昭和51年

日本対がん協会賞受賞

(胃集団健診の診断技術の向上)

昭和53年

鹿児島県民表彰受賞

(地域医療の充実発展の功績)

昭和55年

勲二等瑞宝章受賞

平成元年

結核予防功労者賞受賞

町民栄誉賞に輝く

福蘭昭男氏・元関脇鶴ヶ嶺



大相撲の井筒親方こと、本町出身の福蘭昭男氏に加治木町初の町民栄誉賞が贈られました。

鶴ヶ嶺といえは、「もろざしの名人」として往年の相撲ファンにはなつかしい名前。特に、前さばきがうまう、相手のかいなをいなし、さつともろざしになり、すぐ前に出て押し出すという自分の型、勝ちパターンを習得し、昭和三十一年夏場所にはみごと関脇に昇進し、角界に「鶴ヶ嶺あり」と強く印象づけました。

また、土俵入りの際「鹿児島県加治木町出身」という場内アナウンスに「ああ、鶴ヶ嶺のおかげで加治木町が全国に知られるなあ」と感謝しつつ、土俵上の活躍に目を輝かしたものです。

このように、町民、いや県民の英雄として称えられた鶴ヶ嶺は、われわれ加治木町民に勇気と夢を与えてくれました。

□プロフィール

昭和4年4月26日、加治木町小山田生まれ。旧加治木中学校三年から福岡県小藤の海軍航空隊甲飛行練習所に入り、終戦は鴨池航空隊で迎える。その後、旧加治木中学校卒業後、加治木農協に勤務するが、昭和22年、元大相撲の薩摩錦に勧められ九代井筒友康に弟子入りする。

昭和31年には関脇に昇進するなど、多くのすばらしい戦績を挙げるが、昭和42年惜しくも引退。現在、井筒親方として後進の指導にあたっている。

□現役時代の記録

出場回数 一、三六三回

幕内出場回数 一、一三三回

幕内在位 七七場所

勝星 六八五勝

幕内勝星 五五〇勝

三賞受賞 十四回

技能賞十回(史上第一位)

殊勲賞、敢闘賞 各二回

金星回数 十回

優勝 二回

22年秋場所 序ノ口優勝

27年秋場所 十両優勝

準優勝 二回

○31年初場所、14勝1敗

で鏡里と同点決勝

○37年名古屋場所

入園願書を受付

町立幼稚園

町立幼稚園の平成五年度の入園願書を次のとおり受け付けます。

▽入園願書及び案内書は12月9日(水)から各幼稚園で配布。

▽願書の受付期間

平成5年1月5日(火)から1月14日(木)午後4時まで

▽願書の提出先

〔錦江幼稚園〕錦江小学校区及び加治木小学校区(新中・西ノ原・楠園・弥勒・中福良東、後・上木田・小鳥・赤坂・原ノ門・中央)〔加治木幼稚園〕前項以外の校区▽募集園児数

加治木幼稚園……一〇〇人程度

錦江幼稚園……四〇人程度

▽応募資格

町内に居住し、昼間家庭に保護者がいる健康な4歳児と5歳児。

4歳児 昭和63年4月2日から平成元年4月1日までの

出生児

5歳児 昭和62年4月2日から昭和63年4月1日までの

出生児

▽選考

願書の締め切り後、各幼稚園で1月20日(水)に選考。

方法と時刻は、申し込み者全員に各幼稚園から通知します。

▽お問い合わせ先

加治木幼稚園 ☎62-2502

錦江幼稚園 ☎63-2038



かじき龍門滝まつり

第三回かじき龍門滝まつりが十一月一日開催され、龍門滝周辺は終日、三千人余りの人でにぎわいました。

林敏克商会会長の高らかな開会宣言の後、ウォークラリーと史跡めぐり一万歩コースウォーキングが一斉にスタート。雄大な龍門滝を眺めながら歩く四・八キロのウォークラリーに百九チーム三百四十人、健康づくりと歴史の勉強を兼ねた史跡めぐり一万歩コースに三百七十二人がそれぞれ参加し、心地よい汗を流していました。

また、まつりの目玉、ミス滝姫に選ばれた田島由紀子さん（十九歳・大学生）と藤原祥子さん（二十二歳・会社員）は、滝まつりの接待はむろん、同時に開催された龍門滝温泉落成式のテープカットの手伝いなどに大活躍。二人とも笑顔でがんばっていました。

そのほか、イベント広場は特産品展示即売コーナー、ミニボート遊び、金魚すくい、うなぎ釣りなどを楽しむおおいの人でいっぱい。

い。また、カワセミの滝のマス釣り大会には、腕に自慢の太公望らがどっと押し寄せましたが、この日はちよつと不漁の様子でした。

午後からはおもしろいイベントが目白押し。まず木田地区の太鼓踊りにはじまり、コールのばら・コール加治木・カーザの合唱、出水二郎歌謡ショー、キヤロツツのバンド演奏などが行われました。

しかし、みなさんのお目当ては最後のお楽しみ抽選会。たくさん賞が発表されましたが、特賞の方には商品券と龍門滝温泉の湯遊カードが贈られ、会場は発表の都度「ウワー、あーあ」と歓声と落胆の入り交じった渦に巻き込まれていました。

またこの日、朝日生命鹿児島支社創立五十周年記念キャンペーンとして、滝の下流に緋鯉の稚魚千匹の放流も行われました。

ウォークラリー成績

優勝・向江博文チーム▼二位・樋口光子チーム▼三位・大内山伸一郎チーム



滝姫の藤原祥子さんと
田島由紀子さん



第一五八回

全国書道検定試験 合格者発表

(敬称略)

◎漢字科(一般・高校)

三段 北原 勲
準三段 加治木 妙子

準初段 河原 良子
前田 昭

東 英子
中野 輝美

長谷川 幸子
増丸 勝子

◎仮名科(一般)

四段 二見 涼子
桐山 三千代

三段 山元 美和
山口 治美

積 亜由美
稲留 里一子

重留 静香
原田 直子

山之口 美香
中村 一志

川原 利奈
久保 慶和

積 将平
川原 孝祐

西 世里子
五代 瑞紀

榎谷 リサ

そのほか、級の合格者が二十七人でした。

明日ではおそい！健康づくり

史跡めぐり一万歩コースに挑戦 町健康づくり推進大会

「明日ではおそい！健康づくり」をテーマに、第十一回健康づくり推進大会が十月三十一日、福祉センターで開催されました。

この日は、五百人余りの参加者で、会場はいっぱい。川平先生の「健康づくりと温泉の効用」と題した講演に熱心に聞き入り、自分の健康は自分で守らなければと、聴講するみんなの目は生き生きと輝いていました。

みそ汁の塩分濃度測定、加工食品展示即売、パネル展、献血車による献血呼びかけ、葉草展・相談など、おおいの人たちが熱心に見入り、健康に関心を持つ人たちの多さを物語っていました。

また、十一月一日には「かじき龍門滝まつり」に合わせ、史跡めぐり一万歩コースオープンウォーキング大会が行われ、三百七十二人の参加者に完歩賞と温泉入浴券が進呈されました。

ごくろうさまでした。



みんなで
ストレッチ体操



史跡をたずねて
一万歩を

加治木文化財ウォッチング

<1>

今週から加治木町の文化財を紹介します。

県内一を誇る町内の文化財をウォッチングし、その文化財の一つひとつを通して、つくられた当時

竜門司坂に側溝を発見！

古来、加治木は、道によってつくられ、道によって支えられてきたと言えます。—— 鹿児島県向かう道、日向へ通じる道、大口へ行く道、そして海路と。

このように、多くの重要な道が加治木めぐりに集まり、そして加治木から伸び、旅人の中継地として、また色んな品物の流通地としてにぎわい、やがて街になったのです。

では、その中で、大口へ行く道を案内してみましょう。

龍門滝を右に見て、小山田毛上に上がる石ダタミの道—— 竜門司坂。

天を突くようにそびえる杉木立の中を、苔むした石ダタミがうねりながら続く。一本一本の杉がきれいに枝打ちされ、竹のように真

の時代背景や風俗などを探ってみるのもおもしろいでしょう。

(前号の伝説シリーズ中、不適切な面があったことをおわびします。)

竜門司坂に側溝を発見！

つ直ぐのびている。その整然とした光景は、そこを通る人にすがすがしきを感じさせます。

加治木島津家第四代久門によってつくられたこの坂は、近くの日の迫から切り出された石が敷き詰められています。工事は大変な難儀を強いられただけで、久門直筆の祈念のほこらも建っています。



当時の治水のようすがわかる

ます。

全長は千五百メートルほどあったといわれていますが、風雪とともに苔むして欠落し、現在は四百六十メートルだけが保存されています。

また、参勤交替の大名行列や西南の役時、西郷隆盛率いる薩軍も通っており、薩摩街道としてその往時をしのぶことができます。

みなさん、ここで新たな発見をお知らせします。

竜門司坂に側溝があることが判明しました。ただいま、教育委員会が調査中ですが、江戸時代の本当の顔が浮かび上がってくるような気がします。

加治木の繁栄に大きくかわった竜門司坂。みなさん今一度、散策してみませんか。

資源ゴミは、家にためないで役場保健衛生課へ持ってきてください。(古雑誌・ダンボール・新聞紙は十の字にヒモをかける)

会計別の決算額

単位：千円

区 分	本 年 度 額	前 年 度 額	比 較
総 額	8,745,488	8,187,253	558,235
一般会計	5,906,964	5,337,370	569,594
国民健康 保 険	1,142,197	1,116,131	26,066
老人保健	1,627,866	1,477,180	150,686
簡易水道	27,691	223,054	△195,363
地域下水	39,332	31,175	8,157
農 林 業 者 労 働 者	1,438	2,343	△905

平成三年度決算

歳入 六十億八千四百四十四千円

歳出 五十九億六千九百九十六万四千円

▼自主財源

平成三年度の経費をまかなった歳入については、町税等自主財源（自前で調達できるお金）が二十五億二千八百三十三万八千円、前年度に比べ二億六千八百八十万二千円の増です。

その内容は、町税十八億三千三十四万七千円、分担金及び負担金六千五百八十八万四千円、使用料及び手数料一億二千八百五十七万円、財産収入一億三千二百七十一万五千円、寄附金一百五十二万五千円、繰入金一億六千七百八十二万六千円、繰越金一億二百六十二

▼依存財源

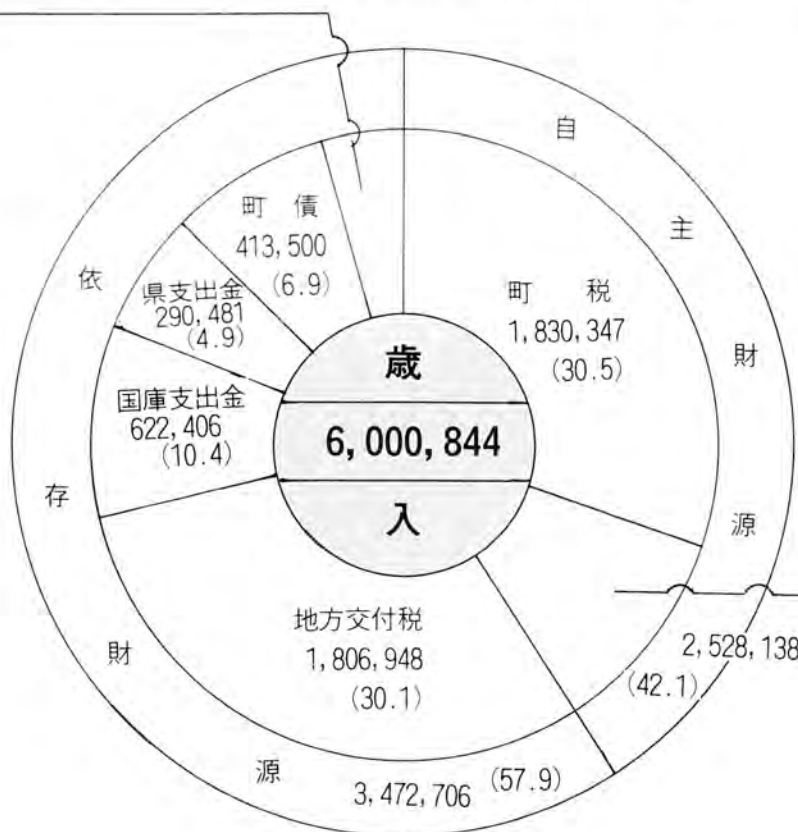
万六千円、諸収入九千九百六十四万五千円となっています。

国や県への依存財源は、三十四億七千二百七十七万六千円、前年度に比べ二億四千四百四十七千円の増となっています。

その内容は、地方譲与税一億六千三万四千円、地方交付税十八億六千九百九十四万八千円、国庫支出金六億二千二百四十万六千円、県支出金二億九千四百八十八万一千円、町債四億一千三百五十万五千円、各種交付金一億七千九百三十三万七千円となっています。

(単位：千円，%)

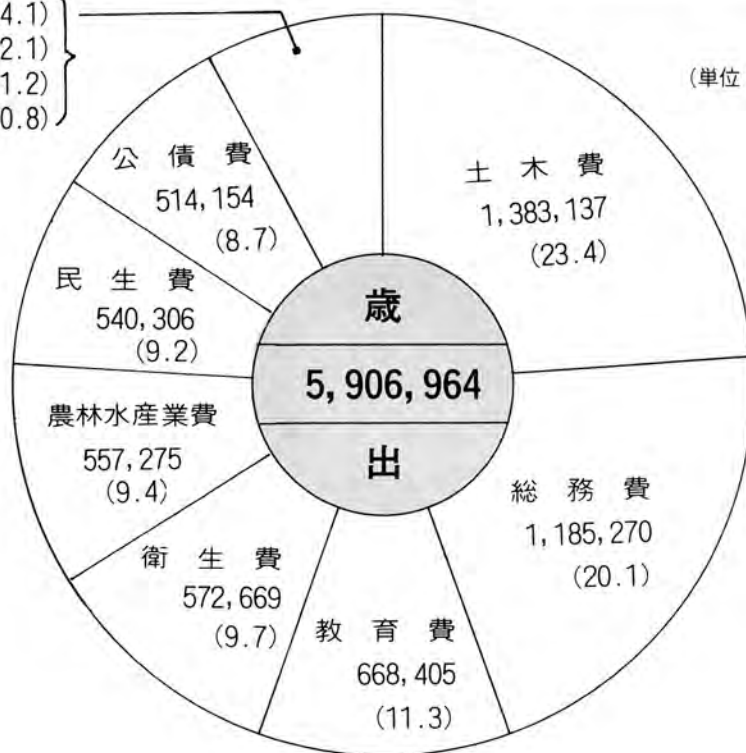
地方譲与税	160,034 (2.7)
利子割交付金	77,139 (1.3)
ゴルフ場利用税	交付金
	56,268 (0.9)
自動車取得税	交付金
	38,670 (0.6)
交通安全対策	交付金
特別交付金	7,260 (0.1)



分担金及び負担金	65,884 (1.1)
使用料及び手数料	128,570 (2.1)
財産収入	131,715 (2.2)
寄附金	1,525 (—)
繰入金	167,826 (2.8)
繰越金	102,626 (1.7)
諸収入	99,645 (1.7)

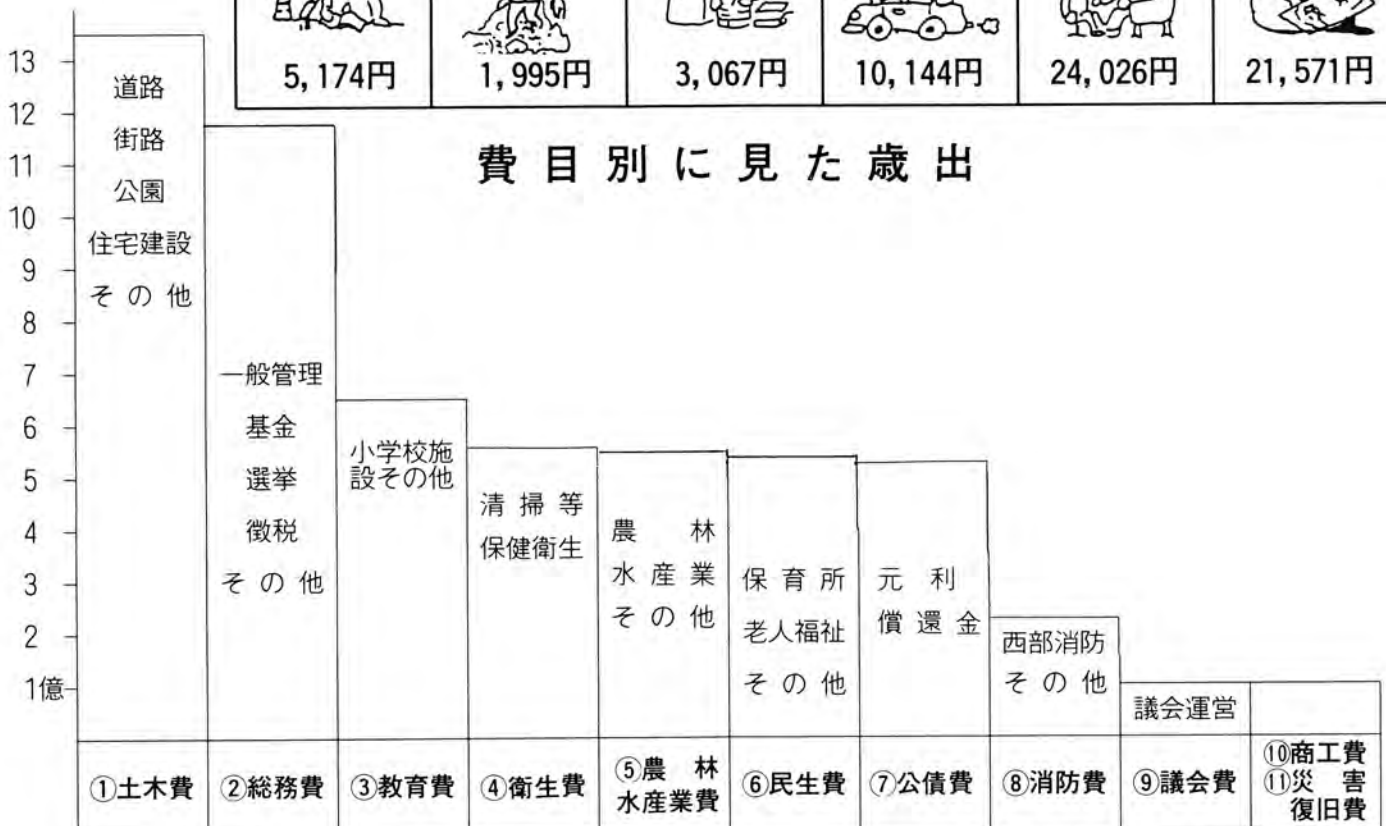
軽自動車税  922円	町たばこ税  3,922円	固定資産税  35,243円	町民税  36,705円	町税総額  76,792円	町民1人あたり が負担する 税 23,835人 (国勢調査人口)
--	--	---	---	--	--

消 防 費	241,782	(4.1)
議 会 費	123,318	(2.1)
商 工 費	73,098	(1.2)
災害復旧費	47,550	(0.8)



総務費  49,728円	民生費  22,669円	教育費  28,043円	土木費  58,030円	農林水産業費  23,380円	一般会計 町民1人あたりに使われるお金 247,827円
議会費  5,174円	災害復旧費  1,995円	商工費  3,067円	消防費  10,144円	衛生費  24,026円	公債費他  21,571円

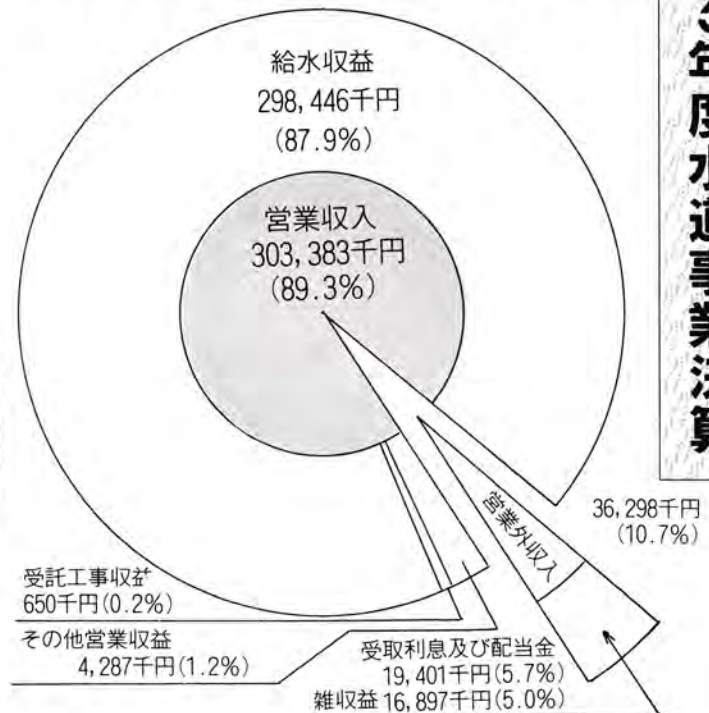
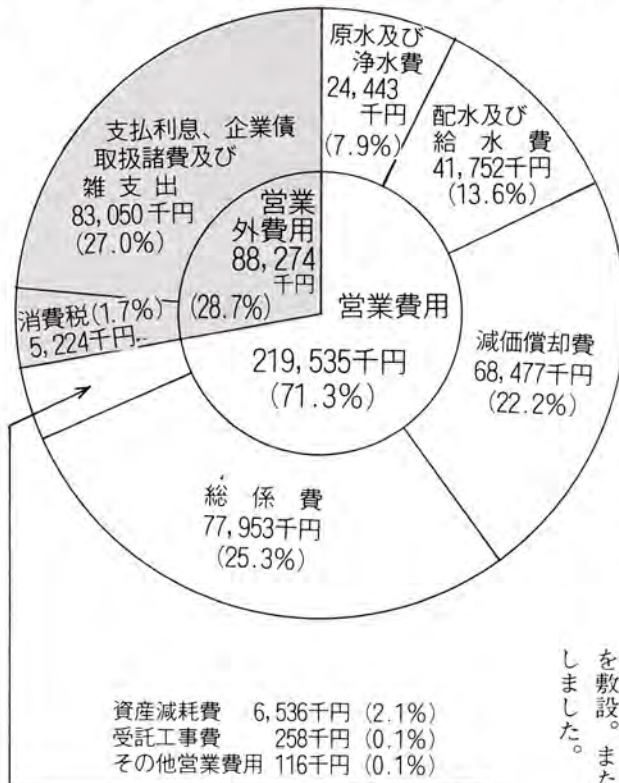
費目別に見た歳出



▼水道事業収益 3億3,968万1千円

3年度水道事業決算

▼水道事業費用 3億780万9千円



当年度純利益は
3,187万2千円

水道事業会計の決算額は、水道事業収益が三億三千九百六十八万一千円（2年度・三億三千七百九十四万五千円）で、水道事業費用は三億七千八百九十九円（2年度・二億九千六百六十八万三千円）となり、損益勘定では三千一百八十七万二千円（2年度・四千一百二十六万二千円）の当年度純利益をあげました。

建設改良事業は、既設老朽管の敷設替え、配水管九百十二、道路改良による敷設替え七百三十五を實施して、新規に四百五十を敷設。また、消火栓一基を設置しました。

各種学校の

平成五年度の入学案内

内容等については、直接お問い合わせください。

□ 鹿児島県認定職業訓練校

① 鹿児島高等技術専門学校

鹿児島市草牟田二丁目36-29
☎ 〇九九二二六〇一五二七

② 鹿児島木材工業職業訓練校

鹿児島市東開町14-14
☎ 〇九九二二六九一三二七八

③ 本場大島紬技術専門学校

鹿児島市新栄町18-6
☎ 〇九九二二五四一八一五

④ 鹿児島造園技術専門学校

鹿児島市吉野町一〇四五
☎ 〇九九二二四三〇〇五八

⑤ 川内技術開発センター

川内市青山町馬渡四五九七
☎ 〇九九六一二二三八七三

⑥ 出水共同高等職業訓練校

出水郡野田町下名五二七九
☎ 〇九九六一八四二四五一

⑦ 本場奄美大島紬技術専門学校

名瀬市港町15-1
☎ 〇九九七一五二一三四一一

⑧ 大平工務店高等職業訓練校

鹿児島市小野二丁目8-10
☎ 〇九九二二〇一五七一六

⑨ 高桑和裁高等技術専門学校

鹿児島市鴨池一丁目34-8
☎ 〇九九二一五六一三九八六

⑩ 鹿児島理容高等職業訓練校

□ 福岡障害者職業訓練校

北九州市若松区大字あまみ
一七二八一

☎ 〇九三三七四一五四三一

▼ 訓練期間一年

洋裁科・写植・製版・印章技術

科・義肢装具科・OAビジネス

科・パソコンシステム科・コン

ピュータ製図科・総合実務科

訓練期間二年

▼ 情報処理科（二年）

□ 川内職業能力開発短期大学校

川内市高城町二五二六

☎ 〇九九六一二二二二二二



龍門滝をきれいに

九電クリーン作戦

町の活性化に貢献しようと、九州電力加治木営業所（下原洋士所長）では十月二十三日、観光協会と役場職員とともに龍門滝周辺を清掃しました。

これは、「クリーンなまちづくりキャンペーン」を合言葉に、九電が毎年行っているもので、滝の両翼に備えつけてある照明器具をきれいに拭いたり、周囲の草取りや倒木の伐採などを行いました。きれいに化粧し直した龍門滝の風景が、温泉の鏡のような窓ガラスにさんさんと映え、有名な絵画を思わせるようです。



ごくろうさまでした

善意の袋募金に

一三五、四三七円

「罪を犯した人や非行少年の更生を図るため、あなたの善意を」と町更生保護婦人会が七月の社会を明るくする運動月間中取り組んだ「善意の袋募金」に、皆さまからの温かい善意十三万五千四百三十七円が寄せられました。

このお金は、県更生保護婦人会連盟を通じて更生保護会や少年鑑別所、中央児童総合センターなどに贈られました。

ご協力いただきました方々に、厚く御礼申し上げます。

また、平成四年度更生保護功勞者顕彰式で、次の方々に鹿児島保護監察所長より感謝状が贈られました。（敬称略）

中村敦子▼林玲子▼海老原博子▼今市睦子▼溝口陽子▼米津ミキ▼坂本正子▼杉田ミチ▼野間美代子▼西山久子▼瀬戸口京子▼坂元重子▼柚木優子▼前田幹子▼大脇和恵▼北原ツヤ子▼新田ミツ子



緑のオーナー募集中！ 加治木営林署

加治木営林署では、国有林の緑のオーナー（分有林制度）に参加してくださる方を募集しています。一口五十万円です。

緑のオーナーとは……

■国有林の若い森林を対象に、伐採するまでのおよそ二十年から三十年の間、あなたと国で共同で育てる契約を結びます。

■将来、立木を伐採・販売したときに、その収益金を配分します。

■森林の保有・管理は国が責任を持って行い、定期的にあなたに報告します。

■ヒノキ・樹齢34年、契約期間17年。場所・吉松町。

■万一の災害に備え、森林保険に加入しています。（管理費用や保険料は一口の金額に含まれています。）

■個人、団体を問わず、何口でも加入できます。

※詳しくは、加治木営林署へお問い合わせください。

▼大相撲といえ、目下売出し中の貴花田。弱冠二十歳の貴花田人気は、秋場所の二度目の優勝でうなぎのぼり。

▼貴花田に便乗するように、大相撲は人気が出てきた。

これまで相撲といえば、古風なイメージで、若い娘たちにはあまり興味を持たれなかった。

濃くて長いもみあげ、いかめしい顔、むっちりした大きな太鼓腹。これは、若い娘たちが一番なりたくない姿なのかも知れない。が、それを美丈夫な貴花田が変えた。

▼貴花田とは対照に、逆鉦が秋場所後引退した。兄、鶴嶺山も相撲界を去っている。

父であり、親方でもある井筒

がんばれ！井筒親方

郷土の英雄・元鶴ヶ嶺

弟同時に闘争を張って、土俵上で大あばれしてわれわれに勇氣と夢を与え、またわが町を全国に知らしめたというもの。

逆鉦と寺尾は、いずれも東京両国生まれだが、親方の意向で井筒親方と同様「鹿児島県加治木町出身」とアナウンスされ、町民はもとより県内の人が誇り

に思い、元鶴ヶ嶺の息子ということだ。寺尾に親近感を抱く。また、何より加治木町がテレビ・ラジオを通じ、全国に知られるようになったことは特筆すべきことであり、町にとってはまことにありがたく、感謝しなければならぬ。

▼このほど、井筒親方に加治木町民栄誉賞が贈られた。親子二代にわたり、それも兄の言うが、それが人氣の一つなのだろう。

親方には、地元優秀な力士の養育にあたり、いつまでもがんばって井筒部屋健在を保ってもらいたいものだ。

それが、郷土の英雄・元鶴ヶ嶺に対するわれわれ町民の思いである。

稚貝四トンを放流

錦海漁協



大きなアサリ貝になって……

「潮干狩りが楽しめるように」と錦海漁協では十月十四日、四トンの稚貝を錦江湾に放流しました。この日は、網掛川尻に約一・三キロ、別府川、山野海岸、思川尻に約二・七キロを船上からまいていきました。この放流は、組合員らにとつては貴重な生活の糧ですが、潮干狩り客には楽しみなレジャーのひとつ。しかし、稚貝の養育は公害や自然の力に負うところが多く、組合員らは来年の大漁を期して祈るような眼差しで、海に消える稚貝を追っていました。

優勝は城東地区

町老人スポーツ大会

第三回町老人スポーツ大会が十月十一日役場グラウンドで開催され、七つの地区割りで編成された元氣いっぱいの大正青年らが、グラウンドゴルフや色別リレーなど十五種目に挑戦し、楽しい一日を過ごしました。

■成績

優勝：城東地区▽二位：錦江小地区▽三位：加治木小地区▽四位：小山田・中野地区▽五位：中央地区▽六位：城北・城西地区▽七位：西別府・辺川地区



真新しい優勝旗が



おおぜいが参加

柳田は強い！三年連続優勝

さわやかぐらウンドゴルフ

第十五回町子連さわやか少年少女グラウンドゴルフ大会が十月十八日町営運動場で行われ、三十七チーム約二百六十人の小・中学生が参加し、白熱した熱戦が繰り広げられました。なお、この大会は第一回から南九州コカ・コーラボトリングが協賛しています。結果は、次のとおりです。

がんばっています 加治木中学校

加治木中学校では、十月から十一月にかけて、国・県のいろいろなコンクール等に作品を出品し、たくさん賞を受けました。主なものは、次のとおりです。

- 南日本中学生英語弁論大会 努力賞 犬童しおり（三年）
- 南日本ジュニア美術展 入選 川原朝子（二年）
- 福島えり子（二年）
- 第四十回学校新聞コンクール 第三席 加治木中学校
- 平成四年度統計功績者表彰 文部大臣表彰 加治木中学校

中村一志くんが新記録

小学校陸上記録会

小学校陸上記録会が十月二十二日、町内の五、六年が全員参加して町営運動場で行われ、新記録は六年男子千メートルに出場した中村一志くん（錦江小）がた

一人達成しました。おめでとうございました。

■六年男子千メートル走

中村一志くん 3分12秒6
（従来の記録3分13秒2）



うれしそうな松田美雪さん



町内一周駅伝競走大会に 優勝旗を寄贈

これは、春の叙勲で授章された東國雄元町長と岩澤光男さんの祝賀会に参加された方々の好意により寄贈されたものです。ありがとうございます。



子どもと母とのふれあいを

加治木幼稚園の親子読書会が十月二十六日、県教育委員会から表彰を受けました。

これは、優良親子読書会として表彰されたもので、県下で六団体が受賞。この会は、二学期の代表平良悦子さんをはじめとする十一人とその子どもたちの二十二人で構成され、昭和六十年五月発足以来今年で七年目を迎え、その内容も年を経るごとに充実さを加え、毎月の定例会や紙芝居、手作り絵本を作ったりしながら、親子二十分間読書を続け、親子のふれあいを深めています。



網掛川の名物



永原小学校の子供たち

銀賞に永原小

南日本花だんコンクール

第二十四回南日本花だんコンクールの審査結果が十月十七日発表され、町内から永原小学校と加治

木小学校が表彰されました。

□銀賞 永原小学校

□銅賞 加治木小学校

町内から三人が表彰

地区身体障害者福祉大会

「社会の進歩を先取りした福祉社会をつくろう」をスローガンに第二十九回始良伊佐地区身体障害者福祉大会が十月八日、加治木町営体育館で行われました。

この日はあいにく雨のため、用意された種目は団体競技だけ行われましたが、各市町から参加した選手らは、和やかなふんいきのなか、楽しい一日を過ごしました。

また席上、自立更生の部で前田雄一郎さんが、援護功労者の部で中元邦夫さんと加治木産業(株)が表彰されました。おめでとうございます。



おめでとうございます

あねがい ヒゴイを捕らないぞ

柅城小学校のつくし会(岩田一郎会長)が十月十七日、網掛川に十匹のヒゴイを放流しました。

このつくし会は、約二十年前開催された柅城小学校百周年事業の役員十二人で構成。発足以来、校

区の清掃や空きカンひろいなどボランティアに協力してきました。役員の方々は「網掛川の風光に合うように、ヒゴイを放流しました。できれば網などで捕らないでほしい」と話していました。

城南地区が優勝

第四十三回町民体育祭

第四十三回町民体育祭は「体育の日」の十月十日、おおぜいの町民が参加して町営運動場で開催され、城南地区が見事優勝の栄冠を射止めました。

この日は、スポーツにふさわしい秋晴れ。地区代表として出場した選手らは、各種目に精一杯がんばり、応援する人たちに大きな感動を与えました。

●成績
優勝 城南地区 一一一点
二位 木田第三地区 一〇一点
三位 錦江第二地区 八〇点
三位 城北地区 八〇点

五位 錦江第三地区 七十四点
六位 木田第一地区 七二点
七位 永原地区 六七点
八位 木田第二地区 六五点
九位 錦江第一地区 六三点
九位 城西地区 六三点
十一位 城東第一地区 六二点
十二位 竜門地区 四六二点
十三位 城東第二地区 四四二点
●ギネス記録(敬称略)
①なわとび 1分48秒3
水本さおり(錦江小五年)
②お手玉持久 2分48秒4
今村敬子(吉原)
おめでとうございます。

白熱した一日でした



大会最高の参加者

義弘公奉賛弓道大会

第二十五回義弘公奉賛弓道大会は十月十八日、町制施行八十周年記念と銘打ち町弓道場「求道館」で行われ、大会はじまって以来最高の五百四人の方が参加し、日頃鍛錬の成果を競いました。
成績は、次のとおりです。

●団体・中学校 (敬称略)

〔男子〕優勝：重富中A▽二位：加治木中A▽三位：重富中C

〔女子〕優勝：重富中A▽二位：重富中B▽三位：溝辺中A

●団体・高校

〔男子〕優勝：加工D▽二位：加工A▽三位：単人工A

〔女子〕優勝：鹿女子高A▽二位：加工B▽三位：加工A

●団体・一般
優勝：鹿児島華二輪▽二位：鹿児島経済大学A▽三位：国分市舞鶴

●個人・中学校
〔男子〕優勝：小倉潤(重富)▽二位：国生綾(溝辺)▽三位：上妻忠啓(帖佐)

〔女子〕優勝：福里瑞美(重富)▽二位：松元春菜(重富)▽三位：今村あけみ(溝辺)

●個人・高校
〔男子〕優勝：稲留大輔(加工)▽二位：園田耕亮(単工)▽三位：川崎健輔(加工)

〔女子〕優勝：岡元みか(加工)▽二位：榎木園千穂(加工)▽三位：松永美希(加工)

●一般
〔男子三段以下〕優勝：野瀬康博(川内)▽二位：西川進(鹿支)▽三位：吉元祐貴(鹿経大)

〔男子四段以上〕優勝：堀健二(八代)▽二位：新納登(国分)▽三位：竹下伸一(敬天会)

〔女子〕優勝：松浦好美(華二輪)▽二位：福元由紀(華二輪)▽三位：木原律子(華二輪)

●総合優勝：松浦好美(華二輪)
●乙賞優勝：山崎正臣(第二工大)
●敬老賞：七十歳以上十二人

〔町民体育祭〕特別表彰者

(個人)

▼弓道

- 上村 剛(毛上・加治木工業3年)
・平成4年度全国高校総体県弓道大会優勝
・弓道部主将
- 上村尚史(東吉原・加治木高校3年)
・第10回全国高校弓道選抜大会団体優勝
・県高校弓道選手権大会団体優勝

▼サッカー

- 黒田将治(岩原西・鹿児島高専5年)
・第25回全国大会優秀選手賞
- 城 彰二(高井田・鹿児島実業2年)
・日本ユース代表としてアジアユース第1次、第2次予選出場
・平成4年全国高校総体出場
- 横山 毅(萩原・鹿児島実業3年)
・平成4年全国高校総体出場
- 横山博敏(小島・鹿児島実業2年)
・平成4年全国高校総体出場
- 上野保幸(上木田・鹿児島実業3年)
・全九州高等学校サッカー大会出場

▼テニス

- 小川陽也(楠園・鹿児島実業3年)
・平成4年度全国高校総体出場
・第22回県高校テニス新人大会団体優勝・個人ダブルス2位

▼陸上

- 白石 浩章(中央・加治木中学校3年)
・第19回全日本中学校陸上競技選手権大会出場
・県中学校総体走り高飛び2位
- 小谷 順子(西塩入下・加治木高校3年)
・全国総体陸上競技選手権大会出場(準決勝進出)
- 向江真智子(小島・加治木高校2年)
・全九州高校新人陸上選手権大会出場
・県高校陸上選手権大会2位

(団体)

- 陀城ソフトボールスポーツ少年団(監督・宮嶋實)
・第6回全国小学生男女ソフトボール大会出場(ベスト16)
・県大会優勝



りりしい立ち姿

本十の鳩
(16)

マヤの一生

原 鳩十著
大日本図書 (八八〇円)

マヤは、ほんとに、りこうな犬でした。

今、二十何年もまえに、わたしどもから、永久にはなれていつてしまった、マヤのことを考えても、マヤの鳴き声が、はつきり耳の底によみがえってくるほど、マヤは、わたしたちの心の近くにいた犬でした。

右の文は、この本のはじめに書いてある作者のことばである。この物語は、作者が考えついたものではなく、昭和十八年ごろ、作者の家に事実あったことを物語としてまとめたものである。マヤも、戦争による暗い悲しい運命からのがれることはできなかった。

作者は、長い間、いつかマヤのことを書きたい、いや、書き残したいと願っていた。長い年月がたつて、昭和四十五年に、願いがかなって物語として世に出ることが出来た。作者は、マヤに申しわけがたつたと思われたことだろう。この作品が、本になって世に出ると、読書の世界で、特に、子どもたちや親の心情に、たいへん大きな感動をよんだ。

本が出てから、もう二十何年もたっているが、さらにさらに、新しい感動をよんでいる本である。

小五年生の国語の本にのっている「大造じいさんとガン」は、昭和十六年に書いておられる。もう五十年も前である。

それが、今も国語の教科書にしっかりとのっていて、児童のみなさんが勉強している。原 鳩十という作家は、育ちつある児童・生徒のみなさんにすばらしい作品を書いてくださった。

加治木町は、これらのすばらしい原文学が生まれた地なんだ。「消えようとする命の火を、かきたて、かきたて、幼い日からの思い出の家に、ようやくたどりつき、愛する次男のにおいのするげたをみつめ、愛するものの、においをかぎつつ、息をひきとっていった。」この感動の作品、心の底にひそんでいるいのちのほのおを、ほうほうと燃えさせたしてくれる「マヤの一生」を、今一度味わってみよう。

〔解説〕

原 鳩十文学記念館長 榎蘭高雄

身体障害者福祉制度を

ご存じですか？



社会参加を！

身体に障害のあるみなさん、次のような福祉制度があるのをご存知ですか？
該当すると思われる方は、役場福祉課に申請するか、最寄りの民生委員の方にご連絡ください。

- 身体障害者手帳の交付
手帳の交付を受けると、数々の福祉サービスを受けられる。
- 温泉保養券補助
十八歳以上の身体障害者保持者に年間24枚支給（一枚二百円補助）
- 家庭奉仕員派遣事業
日常生活を営むのに支障のある障害者の家庭に、一週間に二、三回家庭奉仕員を派遣し、障害者の世話をします。
- 短期保護事業
重度障害者を介護する家族が、疾病等の理由で介護できないとき

に、身体障害者更生援護施設（霧島青葉園・牧園町）に保護する。

■ 重度身体障害者日常生活用具給付（貸与）事業
重度身体障害者に対し、日常生活を容易にするため浴槽、便器等の日常生活用具の給付又は貸与を行う。

■ 重度心身障害者医療費助成事業
次の該当者が、医療に要した費用の自己負担分を助成する。

① 身体障害者一級・二級保持者

② 知能指数35以下の者

③ 身体障害者三級保持者で、かつ知能指数50以下の者

■ 補装具の給付
障害により失われた部位などを補うため、義肢、車イス、補聴器等の用具を給付する。

■ 心身障害者扶養共済制度
心身障害者を持つ保護者が一定の掛金を拠出しておき、保護者が死亡、または重度の障害者になったとき、年金が支払われる。

■ 特別障害者手当支給
精神または身体に国民年金における一級程度の障害が二つ以上あり、障害の程度が著しく重度であるため、日常生活に常時特別の介護を必要とする二十歳以上の者に支給する。

※ このほか、手話講習会、点字講習会、福祉グラウンドゴルフ大会（年二回）、在宅重度身体障害者野外研修、社会福祉大会などが行われます。

詳しくは、役場福祉課へお問い合わせください。

☎ 六二二二二二（一五一）

平成4年12月在宅医表

6	松元医院	内科	加治木町有川231 ☎59-2823
13	壺岐内科	内科・小児科 循環器科	加治木町諏訪町196 ☎62-2222
20	佐藤医院	内科・小児科	溝辺町有川327-2 ☎59-2607
23	池田医院	内科・小児科	加治木町本町358 ☎62-2220
27	川畑内科	内科・小児科	加治木町錦江町233 ☎63-1499
※ 診療時間は午前9時から午後5時まで。（原則として）			
※ 当日の往診ならびに緊急以外の受診は御遠慮ください。			



親子映画鑑賞会

〔福祉センター〕

日時 12月12日(土) 14時

映画 ①走れぼくの友だち

②ミッキーマウスと

ゆかいな仲間たち

日時 1月9日(土) 14時

映画 ①あの空のはてに響け

②さいごのお客さま

〔樟鳩十文学記念館自由の館〕

〔樟鳩十文学記念館自由の館〕



日時 12月20日(日) 10時

映画 ①愛犬カヤ

②かさ地蔵

③アニメイム

日時 1月31日(日) 10時

映画 ①つるのおんがえし

②コン太と森の仲間たち

③白いカラス

主催 加治木町親子映画会

※無料ですので児童・生徒・親子

多数ご鑑賞ください。

(都合によりフィルムを変更することがあります。)



今給黎教子さんが講演

12月16日・福祉センター

かぎん加治木経友会と加治木ロータリークラブ主催による「今給黎教子さんの講演会」が行われます。

女性たった一人で世界の大海原と闘った今給黎教子さんの講演をお聞きください。

期日 12月16日(水)

午後6時〜7時30分

場所 福祉センター

演題 「世界の海を連ねて」

参加費 無料

□プロフィール

一九六五年一月二日、鹿児島県日置郡吹上町生まれ。一九七七年

鹿児島市西紫原中学校時代、ヨット航海記「ダブ号の冒険」に出会いヨットに関心を持つ。

県立錦江湾高校のヨット部に在籍、ヨットマンとしての腕をみがく。一九八七年、鹿児島市役所を退職し、翌年海連垂乳根(かいれんたらちね)でサンフランシスコへ。一九九一年、海連にて鹿児島湾口を出航し、単独無寄港世界一周へ。一九九二年七月一日、二

七八日間を要し世界一周を達成。※連絡先 鹿児島銀行加治木支店 電話 63-5111 古川・内村さんへ

うぶ声



出生児

保護者

自治会

村山 勝哉

博康

蔵王団地

内村 夏美

昭夫

永原

内村 夏希

昭夫

永原

永元 琢也

孝二

垂ノ口

室屋 友則

真一

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

吉原

御寄付

香典返しのかわりに御寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。ごめい福をお祈りいたします。(一)内は故人

町社会福祉協議会へ

三万円

上木田 坂部 毅(長男 誠二)

五万円

反土黒川 梅田ヨシ子(夫 操七)

三万円

桑迫 溝口和夫(母 アリハ)

二万円

下新道 別府サチ子(夫益男)

二万円

楠園 中平田茂(母 シケハ)

二万円

上木田 宮脇正人(母 シツバ)

五万円

柳田 西 俊子(夫 武夫)

二万円

萩原 木藤勝也(父 直敏)

三万円

高崎 吉村ミツル(夫 實七)

十万円

里ノ下 大坪晴美(義姉アサヒ)

三万円

中浜 福留キヨ子(母 村田シツバ)

二万円

中浜 豊岡カツ子(夫初男)

三万円

西浦西 高崎 勝(母 キミセ)

五万円

西反土後 飯屋蘭昭(母スミエ)

三万円

下浜 福留喜秀(母 亀井ヨシエ)

一万円

上木田 宮脇正人(母 シツバ)

二万円

里ノ下 大坪晴美(義姉アサヒ)

二万円

十月二十日までの御寄付を掲載

いたしました。(年齢は満年齢)

無料 人権法律相談

鹿児島県地方方法務局加治木支局のほか、次の人権擁護委員の方々が、自宅でも御相談に応じています。

お気軽に御相談下さい。

秘密は、固く守られます。

郡山政弘 木田一六三(一)

中摩多美子 反土二七五六

竹下利行 木田一四九

(電話 63-11818)

共同募金



10月1日〜12月31日